【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2002-512052(P2002-512052A)
【公表日】平成14年4月23日(2002.4.23)
【出願番号】特願2000-545380(P2000-545380)
【国際特許分類】
Ａ２２Ｃ　13/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２２Ｃ　13/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月3日(2006.4.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　再生セルロースで被覆された不織生地から色付き管状食品包装材料を製造する方法であって、酸化によって不溶形態に変化し得る少なくとも１種の染料を前以て化学的還元でアルカリ可溶形態に変化させたものを含有するアルカリ性染液を、再生セルロースの層を生じさせる目的で用いるに適したビスコース溶液と混合し、管状の不織生地を前記ビスコース溶液と染液の混合物で被覆し、前記ビスコースを凝固させて再生させることでセルロース水和ゲルを生じさせそして前記ビスコース内に分布している前記染料を酸化によってそれの不溶形態に再び変化させることを特徴とする方法。
【請求項２】　請求項１記載の透明な染料を含有する再生セルロースで被覆された不織生地で作られた食品用管状包装材料、特にソーセージ用合成外被。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３５】
この染液を密封容器に１６時間入れた後、この染液とビスコースを染液がビスコース１００ｋｇ当たり６．２　ｌの比率になるように連続的に混合した。実施例１に記述した如く、不織生地の管状ウエブを前記色付きビスコースで被覆し、それに再生および酸化を受けさせた後、洗浄し、軟化用浴液に通した後、乾燥させた。前記セルロース繊維製外被を用いてサラミ型のソーセージを製造した。最終的に調製したソーセージのソーセージ外被は、赤色がかった褐色の均一な染色が高い透明性を有することを示していた。
本発明の好適な実施の態様は次のとおりである。
１．　再生セルロースで被覆された不織生地から色付き管状食品包装材料を製造する方法であって、酸化によって不溶形態に変化し得る少なくとも１種の染料を前以て化学的還元でアルカリ可溶形態に変化させたものを含有するアルカリ性染液を、再生セルロースの層を生じさせる目的で用いるに適したビスコース溶液と混合し、管状の不織生地を前記ビスコース溶液と染液の混合物で被覆し、前記ビスコースを凝固させて再生させることでセルロース水和ゲルを生じさせそして前記ビスコース内に分布している前記染料を酸化によってそれの不溶形態に再び変化させることを特徴とする方法。
２．　アントラキノン誘導体、好適にはアントリミデカルバゾール、アシルアミノア

ントラキノン、アクリドン、ベンザントロン、ビオラントロン、イソビオラントロン、インダントロンの誘導体、およびより高度に縮合している芳香環系の誘導体、好適にはピレネキノン、アンタントロン、フラバントロン、ピラントロン、ペリレンテトラカルボン酸、ナフタレンテトラカルボン酸の誘導体ばかりでなくインジゴ誘導体およびチオインジゴ誘導体を包含する物質の種類の染料を用いることを特徴とする上記１記載の方法。

３．　前記色付き色素の化学的還元の目的で亜二チオン酸ナトリウムまたは硫化ナトリウムを前記染液中の純粋な被還元性染料を基準にして１０から９０重量％、好適には２０から８０重量％の量で用いることを特徴とする上記１または２記載の方法。

４．　前記染液を前記ビスコースにビスコース１００ｋｇ当たり２から２６リットル、好適には３から９リットル添加することを特徴とする上記１から３記載の方法。

５．　前記染液に、追加的に耐アルカリ性で耐酸性で非被還元性の色付き色素を染料および色付き色素の全量を基準にして３から１２重量％、好適には４から７重量％の量で含有させることを特徴とする上記１から４記載の方法。

６．　前記染液にセルロースエーテル、好適にはカルボキシメチルセルロースおよび／またはメチルセルロースを含有させることを特徴とする上記１から５記載の方法。

７．　上記１から６のいずれか１項記載の透明な染料を含有する再生セルロースで被覆された不織生地で作られた食品用管状包装材料、特にソーセージ用合成外被。

８．　前記包装材料の外側もしくは内側表面に水蒸気も酸素も透過しないバリヤー層が備わっていることを特徴とする上記７記載の食品用管状包装材料。

９．　上記７または８のいずれか１項記載の食品用管状包装材料の使用であって、生ソーセージ、沸騰用ソーセージまたは調理用ソーセージのための合成外被としての使用。